

チケット早期完売につき、有料ライブ配信決定!!

配信でしか観れないアフタートークもお楽しみに!

発売: 12月12日(火)10:00~/視聴券: 2,000円/購入はイープラス(eplus.jp)でのみ取り扱い
販売終了日時: 1月29日(月)23:59/アーカイブ配信あり。詳細は当財団ウェブサイトをご確認ください。



第67回 日本赤十字社 献血チャリティ・コンサート

Sony Music Foundation
公益財団法人ソニー音楽財団

～時代を超えた傑作たち～



石井琢磨* (ピアノ)



川瀬賢太郎 (指揮)

©Yoshinori Kuronawa



東京都交響楽団

2024年 **1.28** [日]

14時開演 (13時15分開場)

サントリーホール 大ホール (東京・港区)

ラフマニノフ ピアノ協奏曲第2番* ハ短調 Op.18

ベートーヴェン 交響曲第5番「運命」ハ短調 Op.67

*やむを得ない理由により、曲目や演奏者が変更となる場合がございます。

S席: 6,000円 A席: 5,000円
B席: 3,000円 **SOLD OUT** C席: 2,000円

ユースチケット (小学生～18才)
各席種 50%引き (P席を除く)

※全席指定・税込 ※未就学児入場不可 ※P席はステージ後方の座席です
※車椅子席は都営ガイドのみ取り扱い。お電話でお申込みください

プレイガイド

■ソニー音楽財団オンラインチケット
www.smf.or.jp/

※発券手数料・支払手数料無料
(ソニー音楽財団オンラインチケット会員限定)

■イープラス eplus.jp

■都響ガイド 0570-056-057 (平日10-18時) ほか



配信を含むコンサートの収益金は日本赤十字社へ寄付され、献血運搬車の購入・整備資金に充てられます。

主催・お問い合わせ: 公益財団法人ソニー音楽財団 (Sony Music Foundation) 03-3515-5261 (平日10-18時) www.smf.or.jp

共催: 公益財団法人東京都交響楽団 後援: 日本赤十字社、一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

PROFILE



©Yoshinori Kurosawa

川瀬 賢太郎 〈指揮〉

KENTARO KAWASE, CONDUCTOR

1984年東京生まれ。2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻(指揮)を卒業。これまでに指揮を広上淳一などの各氏に師事。2006年10月、東京国際音楽コンクール〈指揮〉において2位(最高位)に入賞。2011年4月には名古屋フィル指揮者に就任、2014年4月より神奈川フィル常任指揮者に就任(2022年3月末まで)。卓越したプログラミングを躍動感あふれる演奏で聴衆に届けている。

オペラにおいても、細川俊夫作曲「班女」、「リアの物語」、モーツァルト作曲「フィガロの結婚」、ヴェルディ作曲「アイダ」などを指揮、目覚ましい活躍を遂げている。オーケストラ・アンサンブル金沢パーマネント・コンダクター、札幌交響楽団正指揮者、三重県いなべ市親善大使。2015年渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2016年第14回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第26回出光音楽賞などを受賞。東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任講師。2023年4月より名古屋フィル第6代音楽監督に就任。

石井琢磨 〈ピアノ〉

TAKUMA ISHII, PIANO

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を経てウィーン国立音楽大学ピアノ科に入学、同大学ピアノ科修士課程卒業。ポストグラデュアールコース修了。

2016年ジョルジュ・エネスク国際コンクール(ルーマニア・ブカレスト)ピアノ部門第二位受賞。日本人ピアニスト初入賞の快挙。

「クラシックをより身近に」をコンセプトにした動画配信も行う新しいタイプのピアニストとして活動している。

国内外で演奏活動を行う他、「TAKU-音 TV たくおん」名義でYoutubeチャンネルを開設。総再生回数は8300万回を超え、チャンネル登録者数も24万人越え。

2nd アルバム「Szene」がオリコン、Amazon、楽天等のクラシック部門にて第1位を独占。そしてポップス、アニソン等も含むオリコン総合部門においてクラシックCDとしては異例の第3位にランクイン。CD発売記念全国ツアー「Szene」オペラシティコンサートホール東京公演は発売3分で完売になるなど、今最もチケットが手に入らないピアニストの1人。



東京都交響楽団 〈管弦楽〉

TOKYO METROPOLITAN SYMPHONY ORCHESTRA

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立(略称:都響)。

現在、大野和土が音楽監督、アラン・ギルバートが首席客演指揮者、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者を務めている。また、ソロ・コンサートマスターを矢部達哉、コンサートマスターを山本友重が務めている。東京文化会館、サントリーホール、東京芸術劇場での定期演奏会を中心に、小中学生への音楽鑑賞教室、青少年への音楽普及プログラム、多摩・島しょ地域での出張演奏、ハンディキャップを持つ方のための「ふれあいコンサート」や福祉施設での訪問演奏のほか、2018年からは、誰もが音楽の楽しさを体感・表現できる「サラダ音楽祭」を開催するなど、多彩な活動を展開。

2021年7月に開催された東京2020オリンピック競技大会開会式では、《オリンピック讃歌》の演奏(大野和土指揮/録音)を務めた。

献血は、誰か見知らぬ人の、たった一つしかない命の支えに、自分のための血液を分かち合う“命の贈り物”です。本企画は、HIV/AIDS問題をきっかけに大きく社会問題化された「献血」に対する認識をより一層高めるために、1990年よりスタートしました。1999年には「献血思想」の普及や献血推進運動の進歩発展に特に優れた功績のあった個人・団体に贈られる最高の賞である「昭和天皇記念献血推進賞」を受賞しました。当公演の収益は、どんな非常時においても、誰でも、いつでも、安全に献血で治療を受けられる環境がより整うことを願い、“献血運搬車の購入・整備等の血液事業への充当”に目的を限定して日本赤十字社に寄付いたします。このコンサートの主旨をひとりでも多くの方にご理解いただけますよう、心よりお願い申し上げます。

公益財団法人ソニー音楽財団

2022年度(第66回)までの累計寄付金額:114,405,892円